

第6学年 音楽科学習指導案

日 時 平成23年11月14日（4校時）
児 童 男子19名 女子21名 計40名
指導者 佐々木 夕美

1 題材名 曲想の移り変わりを感じ取ろう

教材 「木星（管弦楽組曲「惑星」から）」（ホルスト 作曲）

2 指導内容

本題材は鑑賞の指導事項ア「曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴くこと。」イ「音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取り、楽曲の構造を理解して聴くこと。」ウ「楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさを理解すること。」から設定する。

また、共通事項ア「音楽を形づくっている要素のうち、音色、リズム、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。」から設定する。

3 題材の目標

「木星」の音色、リズム、旋律による曲想の移り変わりや、楽曲の特徴や演奏のよさを感じ取り、楽曲の構造を理解して聴き味わう。

4 題材について

本題材は、音色、リズムや旋律による曲想の移り変わりを感じ取り、楽曲を聴き味わうことをねらいとしている。

鑑賞曲「木星」（ホルスト作曲）は管弦楽組曲「惑星」の第4曲で、最も広く親しまれている。第1部はホルンを中心に演奏される第1主題、リズムカルな第2主題、民族舞踊風の第3主題で構成されている。（アの部分）第2部は、弦楽器やホルンが第4主題の親しみやすい民謡風のメロディを演奏する。（イの部分）第3部は4つの主題が再現され、*fff*の力強いコーダをもって曲を終える。

軽快な速度で旋律や音色が次々と変化していくアの部分と、伸びやかで堂々とした旋律が、ゆったりとした速度で演奏されるイの部分の聴き比べることにより、対照的な曲想の違いを感じ取ることができる。また、旋律や音色に視点をしばって聴き比べたり、楽譜を見比べたりすることで、それぞれの旋律を特徴づけているのは、旋律の動きとリズムであることに気づき、更に、オーケストラの楽器の音色や全体の響きの豊かさなどの要素がかかわり合って、曲の雰囲気が変わっていくことを感じ取らせたい。

児童はこれまで、リズム、速さに気を付けて歌ったり聴いたり、旋律の反復や変化などに気付いて聴いたりする学習を行ってきた。このことから、いくつかの要素を聴き取り、よさや面白さを感じ取り、それを生かしながら表現や鑑賞を行うことが少しずつ身に付いてきている。しかし、本題材での学びである音楽を形づくっている要素のうち、音色や響きの違いや旋律の動きやリズムの特徴という視点では、初めての学習となる。

また、鑑賞教材でも歌唱教材でも、表題や視覚的資料を参考にイメージを膨らませて聴くことはあったが、音楽を形づくっている音色・リズム・旋律を聴き取り、それらの要素と曲想とのかかわりから特徴をとらえ、よさや雰囲気を感取することはできるが、そのことを、言葉にしようまく表現できない児童も多い。

そのため、指導にあたっては、感じシートを取り入れ、気づかせたい要素を一つずつ取り上げて比較聴取させ、それぞれの要素をしっかりと確認し理解させたい。曲想を大きく特徴付けている要素である「旋律」と、旋律の動きとかかわって「旋律」を特徴付けている「リズム」、様々な楽器の音色や響きによる「音色」にしぼり、学びを深めさせたい。

第1時では、**ア**の部分**が**3つの旋律から作られており、①～③それぞれの曲想が違うことに気づかせる。

第2時では、**ア**と**イ**を比較聴取することにより、曲想の違いを大きく特徴付けているものについて考えさせる。曲想を特徴付けている大きな要素が旋律であることに気づかせ、その上で、曲を繰り返し聴いたり、楽譜で旋律の動きやリズムを確かめたりし、**ア**の旋律は、旋律の動きが大きく、リズムが細かいのに対し、**イ**の旋律は、動きがなめらかで、ゆったりとしたリズムであるという違いに気づかせ、さらに、演奏している楽器の種類や響きを考えさせながら聴く活動をし、**ア**と**イ**の部分の違いをより明らかに感じ取り、第1時に感じた曲想と結びつけていく。

第3時では、要素と曲想とのかかわりに気を付けて楽曲全体の曲想の変化を感じ取らせながら、全体的に聴く活動を行い、本時までの学習シートをもとに、自分の好きなどころやその理由について、楽曲の紹介文を書く。音色、リズム、旋律などの要素が曲想と深く結び付きながら音楽全体の美しさを生み出していることに気付かせるよう指導していきたい。

5 題材の評価規準

| | 観点1 音楽への関心・意欲・態度 | 観点4 鑑賞の能力 |
|---------|---|---|
| 題材の評価規準 | ① 「木星」の音色、リズム、旋律による曲想の変化、楽曲の特徴や演奏のよさを感じ取って、楽曲の構造を理解して聴く学習に主体的に取り組もうとしている。 | ① 「木星」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取っている。 ② 「木星」の曲想とその変化、音楽を形づくっている音色、リズム、旋律のかかわり合いなどから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、曲想とその変化、楽曲の特徴や演奏のよさを感じ取って、楽曲の構造を理解して聴いている。 |

6 指導と評価の計画

| 時 | 学習活動 | 評価規準との関連 | 評価方法等 |
|---------|---|----------------|----------------------|
| 1 | ○ ア の部分の曲想の移り変わりを感じ取る。 ・ 3つの旋律①～③について、それぞれの音色、リズム、旋律について、比較聴取しながら、曲想の違いを生み出しているものについて話し合う。 | 観点1－① 観点4－① | ・ 学習シート ・ 児童の発言内容 |
| 2 本時 | ○ ア と イ の部分の音色・リズム・旋律の特徴の違いが分かる。 ・ イ の曲想を特徴付けているものについて考える。 ・ イ の音色・リズム・旋律の特徴について話し合い、曲想と結び付ける。 ・ ア と イ を比較聴取し、曲想の違いを生み出しているものについて話し合う。 | 観点4－① | ・ 学習シート ・ 児童の発言内容 |

| | | | |
|---|--|----------------|--|
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことをもとに、楽曲の紹介文を書く。 ・ アとイの比較を手がかりに、曲想の違いを生み出している要素について確認する。 ・ 紹介文を書き、交流し合う。 ・ 鑑賞のまとめとして、楽曲を聴き味わう。 | 観点1-① 観点4-② | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の発言内容 ・ 紹介文 |
|---|--|----------------|--|

7 指導と評価の展開

(1) 本時の目標

- ・ イの音色・リズム・旋律の特徴を聴き取り、アとイの違いのよさや面白さを感じ取る。

(2) 展開

| | ねらい 学習活動 | 評価規準との関連 | ○ 留意事項 ☆ 評価 | 資料教具 |
|---------------------------|--|----------|---|----------------------|
| 導 入 5 分 | 1 前時の学習内容を確認する。 ・ ア を聴き、特徴を振り返る。 2 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> アとイの音色・リズム・旋律を聴き比べて、それぞれの特ちょうを捉えよう。 </div> | | ○ 3つの部分から構成されていること、軽快な速度で旋律や音色が次々と変化していくこと等を想起させ、確かめる。 | CD 鑑賞のページの拡大図 |
| 展 開 3 5 分 | 3 イ を聴き、曲想を生み出しているものについて感じ取り、特徴を捉える。 ・ イ を通して聴き、感じたことを発表する。 ・ 音色、リズム、旋律に気を付けて聴く。 ・ 全体で交流する。 4 ア と イ の曲想の違いを生み出しているものについて考える。 | 観点4-① | ○ 旋律を口ずさんだり、楽譜からリズムの特徴を捉えさせたり、使われている楽器から音色の特徴を捉えさせ、感じたことをワークシートに記入させる。 ☆ ワークシート 発言 ○ 楽器の種類が増えながら旋律が反復されて響きが豊かになり、様々な曲想を醸し出していることをおさえる。 ○ イ は主に弦楽器を使っていること、ゆったりした特徴があること等をおさえる。 ○ それぞれの旋律の動きやリズムの特徴を想起しながら、曲想の違いが感じられることをおさえる。 | CD 学習シート 感じシート |

| | | | | |
|------------------|-------------------------|--|--------------------------------------|-----------|
| 終 末 5 分 | 5 学習を振り返り、次時の内容を 知る。 | | ○ 学習を通して分かったこと や感じたこと等を発表させ る。 | 学習シー ト |
|------------------|-------------------------|--|--------------------------------------|-----------|

| 評価規準 | 十分満足 (A) | 努力を要する児童への支援 (C) | 評価方法 |
|--|--|--|----------------------|
| 【観点4-①】 イの音色、リズム、旋律 を聴き取り、それらの働き が生み出すよさや面白さ などを感じ取っている。 | 音色・リズム・旋律の動 きの特徴を感じ取り、その 特徴及びよさや美しさを 自分なりの言葉で、的確に 言い表している。 | 友だちの発言を参考にし て、音色・リズム・旋律の動 きの特徴について気づかせ る。 | 発表内容 学習シート の記入 |

8 板書計画

| | | | |
|--|---|--|---|
| 木星写真 <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin: 5px auto;"></div> | 鑑賞ページの 拡大図 (オーケストラ) <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 60px; margin: 5px auto;"></div> | 金管楽器の 拡大図 <div style="border: 1px solid black; width: 130px; height: 60px; margin: 5px auto;"></div> | 弦楽器の 拡大図 <div style="border: 1px solid black; width: 130px; height: 60px; margin: 5px auto;"></div> |
| <p>「木星」 ホルスト作曲</p> <p>ア → イ → ア → 終</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ア 学習シート拡大図 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 80px; margin: 5px auto;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> イ 学習シート拡大図 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 80px; margin: 5px auto;"></div> </div> </div> | | | |